



伊賀市商工会通信

発行日 令和5年1月1日

No.30

発行 伊賀市商工会 総務企画委員会 責任者 会長 柘植 満博
〒519-1412 伊賀市下柘植723-1 TEL.0595-45-2210
<http://www.shokokai.or.jp/igasci/>



年頭のご挨拶

会長 柘植 満博



新年明けましておめでとうございます。旧年中は、何かとご協力を賜り誠に有難う御座いました。商工会は、常に会員の皆さん方が勇気と元気とする気を持って事業を続けて頂ける環境作りのお手伝いが出来ればと願っております。

昨年の11月10日、11日に東京で開催されました第62回商工会全国大会で、経済産業省や中小企業庁のご後援のもとに以下の大会決議が満場一致で賛同されましたので会員各位の共通認識をお願い致します。

我が国経済は、新型コロナウイルス感染症や燃料・原材料の供給制約に影響されながらも全体としては緩やかな回復基調にある。しかし、地方の中小企業・小規模事業者の大勢は、日々変動する国際情勢や歴史的な円安に伴う製造・流通・販売コストの上昇、深刻化する人手不足と最低賃金引上げ、さらにはコロナ禍で生じた過剰債務など、先行きが見通せない厳しい経営環境におかれている。

国においては、地域の経済・生活・雇用を支える中小企業・小規模事業者の役割の重要性をしっかりと理解し、ポストコロナ時代を踏まえた経済回復に向けた筋道を明確に示すことが極めて重要である。そのうえで、小規模企業政策を強力に推し進めるための体制構築、中小企業・小規模事業者対策予算の大幅拡充、金融・税制等の事業環境整備に万全の策を講じるとともに、常日頃から小規模事業者に寄り添い、伴走型で支援す

る商工会の体制強化に係る予算の抜本的拡充を強く要請するものである。加えて、全国各地で未曾有の災害が頻発し、多くの中小企業、小規模事業者が被害を受けていることから、国は、万一被災した場合であっても、速やかに復旧・復興が可能となるよう、国土強靱化の取り組みを加速化させることが必要不可欠である。

我々商工会としても、「会員あつての商工会」を念頭に、一層信頼される商工会を目指し、後継人材の育成や組織内DXの推進など機能強化に取り組むと共に、政府と一体となってこの困難を乗り越え、全国の中小企業・小規模事業者が希望をもって挑戦・成長出来るよう、引き続き事業者支援に全力を挙げていく。

ここに、全国1643商工会の会員の英知と総力を結集し、次の項目の実現を図るべく決議を行う。

1. 中小企業・小規模事業者の支援に重点を置いた大型経済対策の早期実施
 1. 地域を支える小規模事業者に対する支援策の大幅拡充
 1. 小規模事業者等に寄り添って支援する商工会の体制強化
 1. 企業力向上のための税制・金融・労務支援等の制度の改正・拡充
 1. リスクマネジメント支援強化及び災害からの復興
 1. 地域を支え、共に歩む唯一の経済団体としての商工会の組織力強化
- 以上の大会決議案が満場一致にて可決されました。

伊賀市商工会は、どんな事でも協力を惜しまず皆様のお力に成りたいと思っておりますので、ご相談事が有りましたらお気軽にお声を掛けて下さい。本年も、各位のご活躍とご繁栄、ご多幸をお祈り致します。

環境啓発事業

eco 大賞作品

生ごみは 土がよろこぶ 食料だ

青山小学校 4年1組 芦名 彩さん

ECO SLOGAN CALENDAR
環境標語カレンダー 2023

環境啓発標語入選作品が2023年のカレンダーになりました。

伊賀市商工会青年部・女性部では合同事業として、環境啓発研究会を組織し地域の環境への意識づけとなるように、環境啓発事業に取り組んでいます！

商工会地区内（旧郡部5ヶ町村）小学校7校の4年生213名の児童の皆さんから、身近なエコ活動について標語を募集しました。今年度もたくさんの素晴らしい作品に出会うことができました。

その中でも評価が高かった作品23点（eco大賞1点、優秀賞7点、入選15点）を、協議の上で選出させていただきました。昨年12月10日（土）に伊賀市商工会館にて2年ぶりに表彰式を実施し、伊賀市商工会会長 柘植満博より入選された子どもたち一人一人に賞状を授与いたしました。



(環境標語カレンダー 1月号ページより)

環境標語カレンダーは無料配布しています！
ご希望の方は商工会本所・各支所窓口までお越しください

ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもたちにポリオワクチンを届ける運動を行っています！
キャップの回収にご協力をおねがい致します♪



創業スクール 2022

伊賀市商工会では、一人でも多くの創業者を輩出するために、創業予定者や創業して間もない方、創業に興味のある方を対象に、毎年、創業スクールを実施しています。今年度は9月26日土曜日から10月22日土曜日にかけて、第17回「創業スクール2022」を開催し、創業に関する基礎知識を習得していただき、補助金や創業融資に活用できるビジネスプラン作成など創業支援を行いました。

18人が受講し、毎週土曜日に6時間、計30時間のカリキュラムを無事終了されました。

創業スクール終了後もビジネスプランの個別相談会を開催し、(株)三十三総研副社長の伊藤公昭氏にブラッシュアップいただき、毎年実施される(株)三十三総研のビジネスプランコンテストに、3人の受講生にご応募いただきました。



第11回 創業ビズカフェを開催

平成19年度以降の創業スクール受講者を対象に創業機運の盛り上がりや新たなビジネスチャンス創出を促すための情報交換、交流の場として毎年創業ビズカフェを開催しています。

本年度は12月3日（土）に大山田産業振興センターのどんぐりホールで開催し、20人の創業スクール修了生に参加いただきました。第1部はスクールメイン講師の伊藤公昭氏に、「構想力を磨く」をテーマにご講演いただき、第2部はパネルディスカッションを開催しました。

パネラーは創業スクール修了生のセレクトショップ「チャクラ」を開業した(株)綾音の代表佐藤文子氏、(株)CLAY Lab「クレイラボ」の代表嶋田貴志氏のお2人で、伊藤氏が質問する形式で進行し、創業の苦労話など創業体験談をお話いただきました。



地域活性化イベント

いがSHOKOマルシェ

VOL.1

令和4年11月5日（土）に開催した「いがSHOKOマルシェ」は、伊賀市や名張市・甲賀市などから48店舗が出店。秋のポカポカ陽気に恵まれ多くの方にご来場いただきました。コロナ禍による長いイベント自粛期間を経て、これまでの地域活性化イベントをリニューアル!! 伊賀の魅力を発信するマルシェイベントを無事開催することができました。

綺麗なお花、素敵なアクセサリー、製造販売のバッグ、おしゃれな雑貨、美味しそうなお菓子やパンetc…。輪投げ、手形アート、シャボン玉の体験ブースや、フオトスポットなど沢山の方の笑顔が溢れた空間になったのも、皆さまのおかげです♪
ご来場くださったお客様、出店者様ありがとうございました。



無事終了
しました。



今後も「いがSHOKOマルシェ」を継続して開催する予定です。そして回を重ねるごとに、より良いマルシェにしていきたいと思っております！
次回も、ぜひ遊びに来ていただくと嬉しいです♪

伊賀市商工会の情報はInstagram・Facebookにて随時発信していきます。



会事務局「つばやき」
マルシェは初めての試みで、出店者募集や許可申請など いや〜四苦八苦で大変でした。でも、お客様はもちろん出店者様にも楽しんでいただくをモットーに、次回はもっと楽しんでいただけるよう、反省や改善を盛り込んでパワーアップしたいと思っています。ご期待ください♪



伊賀市商工会青年部事業

「絆」感謝運動 旧伊賀町3小学校を訪ねて!

伊賀市商工会青年部（部長：奥井 健、部員数：71名）は、全国商工会青年部連合会が企画する、商工会青年部全国統一事業「絆」感謝運動」に賛同し、以下の内容にて事業を実施いたしました。

当青年部では清掃奉仕事業をテーマに、令和4年10月29日（土）旧伊賀町の小学校（壬生野、柘植、西柘植）にて、各小学校よりご要望いただいた、門扉のペンキ塗り、児童用踏み台作成等を行いました。

普段なかなか顔を合わす機会がない部員もこの日は共に団結し、小学校の皆様また学校関係者の方々に日頃の感謝と少しでも気持ちよく登校していただけるよう活動いたしました。

また、次年度も11月頃を目安に地域の清掃奉仕事業を行う予定です。



部長の奥井です。今回の絆感謝運動は伊賀市商工会青年部初の試みとして、小学校のお手伝いをさせていただきました。ペンキ塗り等行ったことがない部員も多く、和気あいあいと、且つ一生懸命作業いたしました。今後も地域の一助となるよう励んでいきます。



「絆」感謝運動とは・・・
商工会青年部は、全国約41,000名の部員と共に団結し、熱き郷土への思いを原動力に、商売や様々な事業活動を通じて地域の活力を創出し、地域に必要とされる組織づくりに努めてまいります。



伊賀にエール!!
伊賀で使エール!!
伊賀流
プレミアム付お買い物券

お買いもの券 使用期限

令和5年
1月31日（火）まで

※期限を過ぎたお買いもの券は使用できません。



伊賀市内地域経済活性化事業実行委員会

上野商工会議所 TEL 0595-21-0527 伊賀市商工会 TEL 0595-45-2210

身近に考えるSDGsについて

ここ数年、新聞やテレビ、雑誌など、メディアによる情報発信で「SDGs (エス・ディー・ジーズ)」の取り組みが広まっています。

～SDGsとは～

SDG (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。

2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。(外務省HP JAPAN SDGs Action Platformより抜粋)

17の目標

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤を作ろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公平をすべての人に
17. パートナーシップで目標を達成しよう

～会員企業のSDGsの取り組みをご紹介します～

「はさめず醤油」の段ボール箱を利用した災害用簡易トイレについて

弊社ではSDGs取り組みの一環として、いつ起こるかわからない災害に備え、地域住民を守りたいという思いで「災害用簡易トイレ」を作ることになりました。このトイレは、弊社の売れ筋商品である「はさめず醤油1.8L瓶」が6本入る箱を利用して作ります。

近年1.8L瓶(一升瓶)はペットボトルの普及により、使用される場面が減りつつありますが、弊社では昔からのお客様を中心に一升瓶で購入される方が多く、最も使用頻度が高い段ボールになります。瓶はペットボトルと比べると非常に重く、また同じ内容量でも瓶の方が縦に長いので、段ボールもしっかりとした厚みと十分な高さを備えた設計になっています。これが大人の体重にも耐えられる、非常に使いやすい構造とすることで、地域社会福祉団体の協力もあり、使用済段ボールの一部を地域に寄付させていただくことになりました。

簡易トイレは販売されているものを購入することも可能です。しかし、実際には災害用に水や食料は保管していても、簡易トイレを十分な数保管されている方はそう多くはないと思います。

そこで、「はさめずの段ボールトイレ」を通して本当に困ったときには段ボールでも簡単にトイレが作れるということを知っていただき、また災害について考え直すきっかけになれば、と思っています。

これからも教育の場や地域住民の方々に認知してもらう機会を持つことで、災害に対する不安を少しでも解消していければと考えています。

株式会社 福岡醤油店

〒519-1711 伊賀市島ヶ原 1330
TEL/0595-59-3121



福岡醤油店の段ボールで簡易式トイレをつくろう

用意するもの

1.8×6の段ボールを2つ、はさみ、カッターナイフ、ガムテープ



YouTubeにて作り方の動画を公開中!

作り方



1 1つ目の段ボールは土台にします。上面にガムテープを貼り付け、



2 逆さにして、仕切りは中に折り返します。



3 2つ目の段ボールは座の部分に使用します。上面から3～5cmのところをカッターで切り取り、



4 取り出したフタの中央部も同様に3～5cmのところをカッターで切り取ります。



5 2で作った土台に4で作ったフタをかぶせガムテープで固定したら、完成です!!



実際に使うときには、袋の中に敷いてください。

作成コーナー × マイナポータル

マイナポータル連携で確定申告書に自動入力!

証明書等のデータを一括取得し、自動入力できます。一度ご利用いただければ、そのメリットを実感!

令和5年1月以降のマイナポータル連携の自動入力対象はこちら

医療費

1年間分の情報が取得可能に!

NEW



ふるさと納税

公的年金等の源泉徴収票

NEW

国民年金保険料

生命保険

地震保険

NEW

株式の特定口座

住宅ローン控除関係

今後も順次拡大予定!

給与所得の源泉徴収票 iDeCo 小規模企業共済等掛金 など

マイナポータル連携の詳細については、国税庁HPの「マイナポータル連携特設ページ」でご確認ください。



ご利用いただくためには、事前設定が必要です。事前設定については、「マイナポータル専用ページ」へ。

証明書等の発行主体がマイナポータル連携に対応している必要があります。発行主体の一覧はこちら。(発行主体の一覧は随時更新してまいります。)



伊賀市・名張市 合同企業説明会

参加企業 約60社!!

◎二部入替制

入場無料
※料金は別途

この機会にぜひご参加ください!

大学・短大・専門学校卒業予定者及び転職者・未就職者等が対象の合同企業セミナーです。〈U・J・I ターン含む〉

2023年3月10日 [金] 上野フレックスホテル 2階オークホール 伊賀市平野中川原544-2

第1部 30社	9:30～12:30 (受付 9:00～)
求職者向けマイナビ講座	12:40～13:20 : エントリーシート対策講座 : 面接対策講座
第2部 30社	13:30～16:30 (受付13:00～)

保護者の方でも企業情報提供いたします 学生と保護者が一体となって就職活動に取り組めるように、地域の企業情報を提供しております。



【ご参加される皆さまへ】

必ずマスクを着用されてご参加くださいますよう、お願いいたします。また、発熱や風邪等の症状がある方、体調の悪い方のご参加はお控えください。説明会実施に当たりましては、会場の換気・ソーシャルディスタンスに配慮した配席・参加者席の事前消毒・消毒用アルコールの設置・参加側の手洗いとマスク着用の徹底等、新型コロナウイルス感染予防に努めてまいります。また、開催日までの状況変化により、中止または延期いただくこともありますので、ご承知ください。

お問合せ先 上野商工会議所 TEL 0595-21-0527
三重県伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀3階 info@iga-ueno.or.jp

〈主催〉伊賀市・名張市・名張市事業承継人材マッチング支援協議会・伊賀市商工会・名張商工会議所・上野商工会議所
〈後援〉三重学就進・おしごと広場みえ 〈協力〉伊賀公共職業安定所

「IGAMONO」とは……伊賀の風土と暮らしがひそかに育んだ伊賀流産品、伊賀の匠の知恵と技が結集した優良な商品たち、その栽培や製造加工、モノづくりに専心する人々を含めて、IGAMONO (いがもの) と呼びます。

【花咲かりん】

「花咲かりん」は三重県伊賀産の米粉となたね油、三重県産小麦などの厳選素材を使った華やかなお花の形をした、かりんとう風味のお菓子です。伊賀の名物菓子「かたやき」の原材料である小麦、砂糖に伊賀米の米粉を多く加え、その風味を出すための伊賀産菜種油など独自の味を出す工夫をしています。



菓子工房で職人が一枚一枚手揚げしており、見た目の華やかさだけでなく、一口食べるとなんとも懐かしい、ほのかに甘く軽い食感でお子様からご年配の方々まで好評いただいています。

「花咲かりん」にはプレーンのほかに着色料や香料を使用せず国産の野菜のみで色づけしたものがあります。ほうれん草、紫いも、かぼちゃ、トマト、黒胡麻があり、お口の中で野菜本来の優しい香りと甘みがふわっと広がります。毎日のティータイムにお気軽なお土産から晴れの日の贈り物まで様々な用途にお使いいただけます。

株式会社 賀門

〒518-0869伊賀市上野中町2993
TEL/0120-29-9629



<お問合せ>

伊賀ブランド推進協議会事務局

■伊賀市商工労働課 ■上野商工会議所 ■伊賀市商工会

【伊賀焼 炊飯土鍋「かまどさん」】



火加減いらずで、吹きこぼれなし、手間いらずで美味しいご飯が炊ける炊飯土鍋

直火部分は肉厚成形の仕上げにより、熱をしっかり蓄えてから穏やかに伝えます。二重ふたなので、圧力釜の機能を果たし、吹きこぼれも防ぎます。また、炊き上げ時間を1分前後延ばすと、香ばしいおこげができます。伊賀陶土の特長で多孔質な土鍋が、木のおひつと同じように呼吸をするため、ご飯がべとつかず、冷めても美味しくお召し上がりいただけます。

2000年の発売以来100万台の販売実績。
2005年 グッドデザイン賞・中小企業庁長官特別賞受賞
2008年 三重県より三重ブランドの認定を受けました。

長谷製陶 株式会社

〒518-1325 伊賀市丸柱569
TEL/0120-529-500



歴史スポット

～神社編～ 「大村神社」

伊賀市阿保1555 TEL0595-52-1050

ゆるやかな山上に位置する大村神社は国道165号線、近鉄の車窓からもその社叢は一目でわかります。うっそうたる森林は樹齢数百年を数え、神域は霊気につつまれています。ムササビ・イタチ等の小動物、フクロウ、キツツキ等多くの野鳥が生息しています。数少ない動植物の共生の森、古くから人々の心のふるさとの鎮守の森です。

～御由緒～

大村神社は延喜式神名帳に載っている古社で、主神の大村の神は、阿保氏族の始祖、息速別命と申し、今からおよそ2千年ほど前の神様で、第11代垂仁天皇の皇子、伊勢の神宮を奉鎮せられた倭姫命の弟君にあたられます。当社の鎮座する阿保村は伊賀東南部に位置し、古くは奈良・京都から青山峠を越えて伊勢・東国に抜ける街道の要所で阿保頓宮も置かれていました。また、当社の鎮座する地は、息速別命の宮室が築かれていたと伝えられています。大神様はこの地域一帯の開発・開拓された土地の守り神として、また地震除災の大神様として古今御神威を発揮され、多くの人々の信仰をあつめています。



～地震守護「要石」～



境内に「要石」が奉斎されており。

創祀は、神護景雲元年(767年)、相殿奉祀の武甕槌命・経津主命は、常陸下総から三笠山遷幸の途次、当社に御休泊、「要石」を奉鎮せられました。この神石は大地をしっかりと護って下さる有難い霊石です。

「ゆるぐともよもやぬけまじ要石 大村神のあらんかざりは」
この呪文は古くから伝えられており、地震守護を願う人々のあいだで唱えられて参りました。御霊験は著しく、ことに安政元年伊賀上野大地震には、不思議とこの地方は難にまぬがれたと伝えられています。



日本の神社に鎮座する4つの要石の1つといわれています。上映中の映画「すずめの戸締り」でも話題となっています。

～国重要文化財「宝殿」～

創建は、天正15年(1587年)で元の御本殿。構造は、一間社入母屋造。屋根は檜皮葺、木ぐみは簡素ながら形状はよく整い、絵様・彫刻・色彩は、安土桃山様式の建築美を有しています。平成8年に修復工事を行いました。



春は駐車場の隣にある桜山公園の桜がとともきれいで、ここから阿保の町並みが一望できます。

秋祭りは毎年11月2日、3日に行われ、2日の宵宮には3地区の獅子神楽が集い踊りを奉納し、3日の例大祭にはなまずの花車や獅子神楽が町を練り歩きます。

自然と信仰のパワーを感じる大村神社にどうぞお参りください。



クイズに答えて商品をゲットしよう!

3問すべて正解された方の中から抽選で10名様に、すてきな商品をプレゼントします。官製ハガキに**名前、郵便番号、住所、電話番号、年齢、職業、性別、答え**を記載の上、下記送付先までご郵送下さい。(締切日1月31日消印有効)なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

【送付先】〒519-1412
伊賀市下柘植723-1
伊賀市商工会 総務企画委員会 行

【問題】

- にあてはまる文字又ローマ字は何でしょうか。
- ①児童の皆さんから身近なエコ活動について標語を募集しました。Eco大賞作品は「生ごみは 土がよろこぶ ○○だ」【漢字2文字】
- ②今後もOOSHOKOマルシェを継続して開催する予定です。【ひらがな2文字】
- ③○○○○は「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。【ローマ字4文字】

※記載いただきました個人情報厳重に管理し、プレゼントの発送以外の目的では使用いたしません。



伊賀市商工会

〒519-1412 伊賀市下柘植723-1
TEL 0595-45-2210 FAX 0595-45-5307

■ 伊賀支所	伊賀市下柘植723-1	TEL0595-45-2210	FAX0595-45-5307
■ 阿山支所	伊賀市馬場1128-4	TEL0595-43-0014	FAX0595-43-1580
■ 大山田支所	伊賀市平田950-1	TEL0595-47-0321	FAX0595-47-0324
■ 島ヶ原支所	伊賀市島ヶ原4743	TEL0595-59-2010	FAX0595-59-2891
■ 青山支所	伊賀市阿保570-1	TEL0595-52-0438	FAX0595-52-1330